

外形図

EJX110J

差圧伝送器

端子箱分離形アンプケース（右端子箱）

接液部材質コード：H・M・T・A・B・W，測定スパンコード：F

または付加仕様コード /HD, /HD2

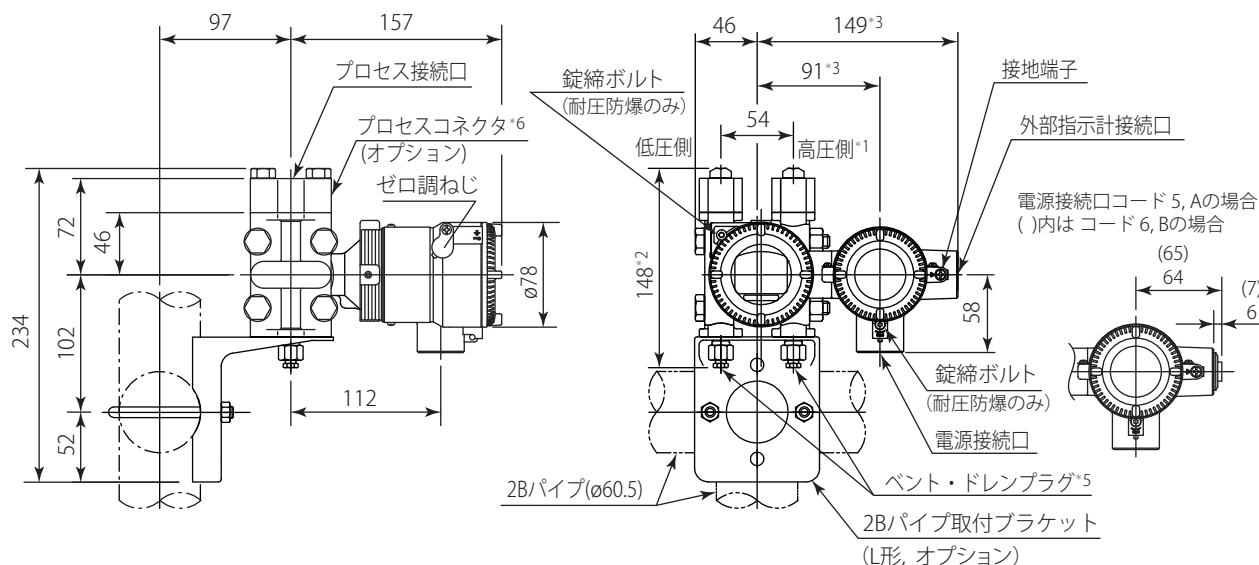
DPHarp EJX™

SD 01C26B01-09

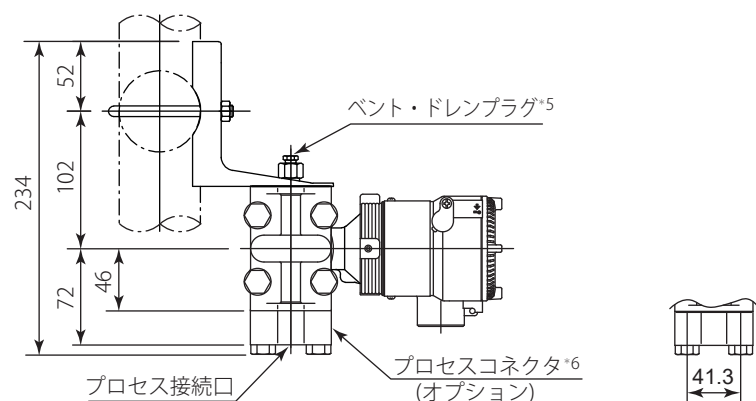
[スタイル：S4]

単位：mm

プロセスコネクタ上部取付形（伝送部取付コード2）



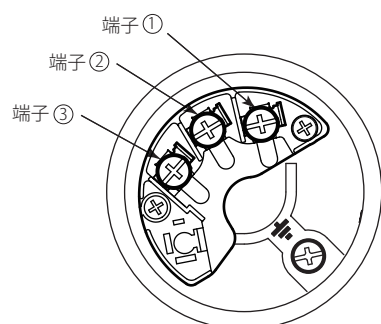
プロセスコネクタ下部取付形（伝送部取付コード3）



- *1：伝送器取付コード6または7（左高压）を選択した場合，高压側と低压側の位置が入れ替わります。
- *2：付加仕様コードK1, K2, K5, K6, K41, K42, K45, K46（禁油処理）を選択した場合，15 mm 加算となります。
- *3：伝送器取付コード6または7（左高压）を選択した場合，6 mm 減算となります。
- *4：電源接続口コード7またはCを選択した場合，ブラインドプラグは接続口から最大8 mm突出します。
- *5：付加仕様コードUNが指定された場合は，ベント・ドレン用穴およびプラグはありません。
- *6：付加仕様コードBSを選択した場合，低压側カバーフランジのプロセス接続口にバグスクリーンが取り付けます。

プロセスコネクタ付を選択した場合でも，低压側のプロセスコネクタは付属されません。

● 端子配置図



● 端子の結線

SUPPLY	+	①	電源および出力信号用端子
	-	②	
CHECK	+	③	外部設置の電流計用端子*1
または	-	②	
ALARM	+	③	ステータス接点出力用端子（/AL付加時）
	-	②	
			⏏ 接地端子

*1：外部指示計あるいはチェックメータは内部抵抗が10 Ω以下のものをお使いください。ステータス出力仕様（付加仕様コード/AL）の場合、チェックメータまたは外部指示計は接続できません。